

平成27年10月 土木工事積算基準等正誤表

区分	頁・行	誤	備考																																																		
下水編	開削-92 (108)	<p>4. 単価表</p> <p>(1) 固化材散布 100t当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="869 304 1608 448"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.06</td> <td>表-3</td> </tr> <tr> <td>固化材</td> <td></td> <td>t</td> <td>100</td> <td>セメント系袋物</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) セメント改良土工バックホウ混合100m<sup>3</sup>当りの歩掛は、地山土量100m<sup>3</sup>当りとなっているため、固化材を混合する土砂の状態に留意すること。</p> <p>(2) セメント改良土工バックホウ混合 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="869 552 1608 735"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> <td>表-5</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>) 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>h</td> <td>100/D2</td> <td>表-4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. D2 : 混合+樹立で時間当り作業量(m<sup>3</sup>/h)(地山土量)</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人	3.06	表-3	固化材		t	100	セメント系袋物	計					名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人	0.50	表-5	バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型(第1次基準値)	h	100/D2	表-4	計					諸雑費の追加										
名称	規格	単位	数量	摘要																																																	
普通作業員		人	3.06	表-3																																																	
固化材		t	100	セメント系袋物																																																	
計																																																					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																	
普通作業員		人	0.50	表-5																																																	
バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型(第1次基準値)	h	100/D2	表-4																																																	
計																																																					
正																																																					
<p>4. 単価表</p> <p>(1) 固化材散布 100t当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="869 927 1621 1070"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.06</td> <td>表-3</td> </tr> <tr> <td>固化材</td> <td></td> <td>t</td> <td>100</td> <td>セメント系袋物</td> </tr> <tr> <td><del>諸雑費</del></td> <td></td> <td><del>式</del></td> <td><del>1</del></td> <td><del>頓数処理</del></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) セメント改良土工バックホウ混合100m<sup>3</sup>当りの歩掛は、地山土量100m<sup>3</sup>当りとなっているため、固化材を混合する土砂の状態に留意すること。</p> <p>(2) セメント改良土工バックホウ混合 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="869 1174 1621 1366"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> <td>表-5</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>) 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>h</td> <td>100/D2</td> <td>表-4</td> </tr> <tr> <td><del>諸雑費</del></td> <td></td> <td><del>式</del></td> <td><del>1</del></td> <td><del>頓数処理</del></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. D2 : 混合+樹立で時間当り作業量(m<sup>3</sup>/h)(地山土量)</p>			名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人	3.06	表-3	固化材		t	100	セメント系袋物	<del>諸雑費</del>		<del>式</del>	<del>1</del>	<del>頓数処理</del>	計					名称	規格	単位	数量	摘要	普通作業員		人	0.50	表-5	バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型(第1次基準値)	h	100/D2	表-4	<del>諸雑費</del>		<del>式</del>	<del>1</del>	<del>頓数処理</del>	計					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																	
普通作業員		人	3.06	表-3																																																	
固化材		t	100	セメント系袋物																																																	
<del>諸雑費</del>		<del>式</del>	<del>1</del>	<del>頓数処理</del>																																																	
計																																																					
名称	規格	単位	数量	摘要																																																	
普通作業員		人	0.50	表-5																																																	
バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型(第1次基準値)	h	100/D2	表-4																																																	
<del>諸雑費</del>		<del>式</del>	<del>1</del>	<del>頓数処理</del>																																																	
計																																																					

## 3-3 バックホウ混合時間当り作業量

バックホウによる混合作業の時間当り作業量は、次表を標準とする。

表-4 時間当り作業量 (D1, D2) (1h当り)

機 種	混合回数	作業量(m3)	備 考
バックホウ	1 回	D1=25 D2=17	地山土量

注) 上段D1 は混合のみの1時間当り作業量で、下段D2 は混合と柵立てを含んだ1時間当り作業量である。

## 3-4 補助労務

バックホウによる混合の補助労務は、次表を標準とする。

表-5 補助労務歩掛 (100m3当り)

名 称	単位	歩 掛	備 考
普通作業員	人	0.50	混合補助労務

## 4. 単 価 表

## (1) 固化材散布 100t当り単価表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
普通作業員		人	3.06	表-3
固化材		t	100	セメント系袋物
諸 雑 費		式	1	端数処理
計				

注) セメント改良土工バックホウ混合100m3当りの歩掛は、地山土量100m3当りとなっているため、固化材を混合する土砂の状態に留意すること。

## (2) セメント改良土工バックホウ混合 100m3当り単価表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
普通作業員		人	0.50	表-5
バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m3 (平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1次基準値)	h	100/D2	表-4
諸 雑 費		式	1	端数処理
計				

注) 1. D2 : 混合+柵立て時間当り作業量 (m3/h) (地山土量)

## (3) 機械運転単価表

名 称	規 格	適用単価表	摘 要
バックホウ運転	クローラ型 山積0.45m3 (平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1次基準値)	「108機械工による」	